

グリーン調達・購入

お客さまへ環境に配慮した製品・サービスを提供するために、環境への負荷ができるだけ小さい資材・機器類を選定し、優先的に調達する「グリーン調達」を推進しています。また、自社内で使用する事務用品等のオフィス用品を中心とした一般購入品においても環境に配慮した製品を優先的に購入する「グリーン購入」に取り組んでいます。

グリーン調達

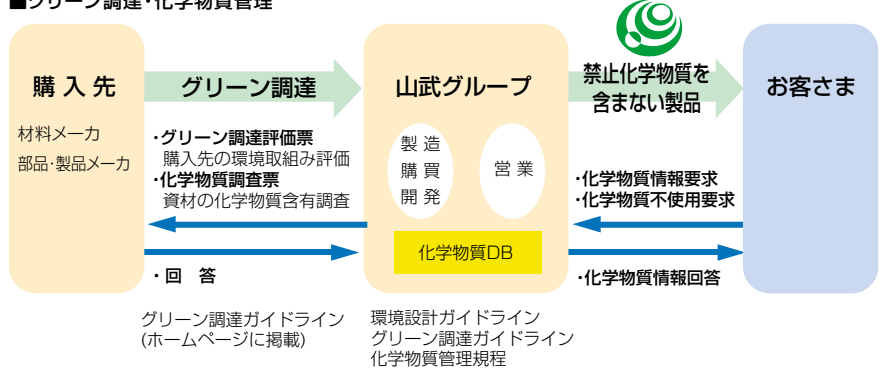
山武は「グリーン調達ガイドライン」に基づいて、グリーン調達を推進しています。RoHS指令（電気・電子機器中の有害物質使用制限指令）等によって製品含有化学物質の規制が強化されることにより、サプライチェーン全体のグリーン調達の充実が必要になっています。また電機・自動車業界を中心としたお客さまからの製品に含まれる有害化学物質に対する様々なお問い合わせも増加しています。

2004年度は調達先に対して、電気部品、材料等、メカ部品等の含有化学物質調査に力を入れ、全社的に取り組みました。また蛍光X線分析装置を導入し、部品、材料等に対する、含有状況の調査も進めました。このデータを基にお客さまへの回答および製品のグリーン化を進めています。

■グリーン調達・化学物質管理



蛍光X線分析装置



購入先での環境保全活動の支援



山武エキスパートサービス
湘南工場 生産企画部
櫻井 浩平

グリーン調達ガイドラインに基づき、購入先各社へのグリーン調達説明会を開催し、環境への取り組み状況を自己評価していただくグリーン調達評価票を運用しています。また、環境負荷が大きく自己評価結果の低い購入先を対象に、購入先と山武が共同で環境改善活動を進める「山武エコプログラム」を準備しました。このプログラムは、エコアクシ

ョン21（環境省）を基に山武で作成されたものであり、購入先の負担が軽減された、取り組みやすい内容となっております。山武のみでなく、購入先も含めた環境保全活動を促進する一環として、今後積極的に展開していくことを計画しています。

グリーン購入

環境に配慮した製品・サービスを優先的に購入するグリーン購入に積極的に取り組んでいます。2004年度のグリーン購入集計結果は、総購入額22,674千円、グリーン購入比率77%*で、2003年度より5%向上しました。この集計対象品目は、事務用品と購入金額の多い上位3品目（コピー用紙、紙コップ、トイレトペーパー）ですが、OA機器、什器備品、作業服などさらなるグリーン購入対象品目の拡大に取り組んでいます。

*対象範囲:3工場（藤沢、湘南、伊勢原）、山武コントロールプロダクト

事業所での取組紹介

株式会社 山武
藤沢工場 業務グループ
長澤 和代



一括購入する常備品も含めて、各職場で個別に発注する商品についてエコになっているかどうか確認するようにしています。通常はインターネット購買システムに掲載されているエコ製品を購入しますが、商品が見つからない場合には代理店に確認して、エコ製品の有無をチェックしています。また、購入実績のある製品を「エコ製品で代替できるもの」と「エコ製品自体が市場に存在しないもの（バインダークリップ、ホチキス針など）」に種類別にリストアップし、前者については各職場の発注担当者にエコ製品への積極的な切替を呼びかけるなど、グリーン購入の拡充に取り組んでいます。